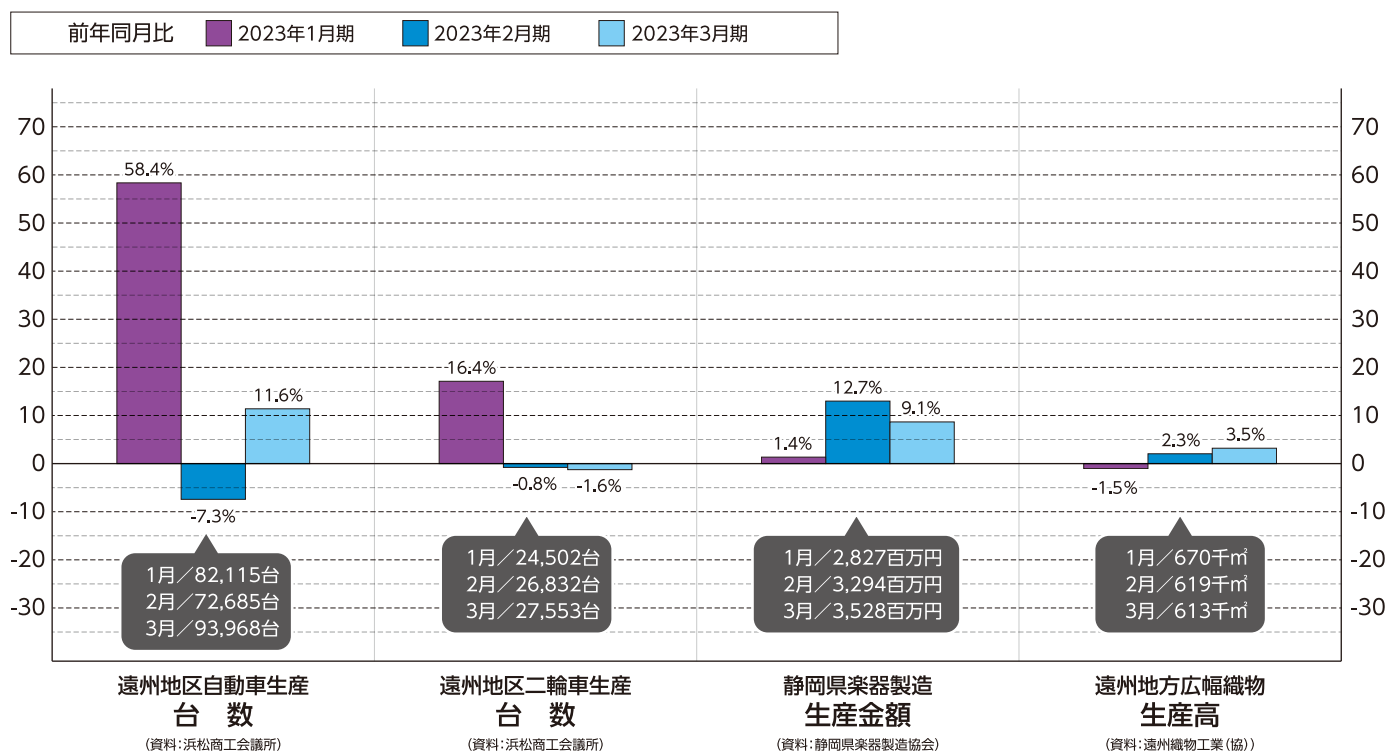


業況は緩やかに回復しつつあるも、物価高が足かせとなっている。

製造業で自動車生産台数は、国内向け、輸出向けとも好調に推移した。二輪車生産台数は好調を維持しているものの一服感がみられる。運輸・観光業では、ホテル稼働率は全国旅行支援の影響もあり団体客を中心に好調に推移した。タクシー乗車延人員は回復してきているが、人手不足が課題になり始めている。有効求人倍率は前月を下回った。物価高の進行が企業の収益に影響を与えている。企業倒産件数は前月および前年同月を上回った。外国為替では2月以降2カ月連続で前月より円安となっている。

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



2023年3月における遠州地区の自動車生産台数は、前年同月比11.6%増の9.3万台となった。排気量別に区分して前年同月と比較してみると、軽自動車は1.8%減、小型四輪車は63.7%増、普通自動車は17.9%減となった。国内向けは6.9%増、輸出は29.3%増となり、国内・輸出ともに増加している。例年3月は年度末ということで生産台数は増加する傾向がある。過去5年間の比較では2番目に多い生産台数だった。

二輪車



2023年3月における二輪車生産台数は前年同月比1.6%減の2.7万台となった。国内向けは0.7%減、輸出は1.7%減といずれも減少だった。排気量別では、50cc以下19.3%減、51cc～125cc以下15.1%減、126cc～250cc以下15.0%増、251cc以上1.1%増となり、大排気量の生産が増えている。二輪車の生産は2022年から好調をキープしているものの一服感がみられる。

楽器



2023年3月における生産金額は前年同月比9.1%増の35.2億円となった。生産金額は9カ月連続で前年同月を上回り、2月、3月は30億円超となった。分野別生産高を前年同月と比較してみると、ピアノ8.5%増、電子・電気ピアノ55.5%減、電子オルガン28.2%増、管楽器1.1%増となっている。

繊維



2023年3月の生産高は前年同月比3.5%増の613千㎡となり、2カ月連続で前年同月を上回った。原材料の糸値については、依然高止まりをしているため、収益を圧迫している。生産コストの上昇による価格改定の影響や物価高騰による消費の停滞感が表れ、アパレルメーカーが在庫を圧縮する動きがみられる。多品種小ロット発注で採算が悪い生産を強いられている。

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2023年3月におけるタクシー乗車人員は、前年同月比33.3%増の32万人となった。春休みに入り全国旅行支援のクーポンが出始めてきたり、大河ドラマ館のオープンにより人の流れも増えてきている。しかし、各社ともコロナ禍で人員や車両を減らしており、仕事量は回復してきているが、人員確保が課題になり始めている。

観光

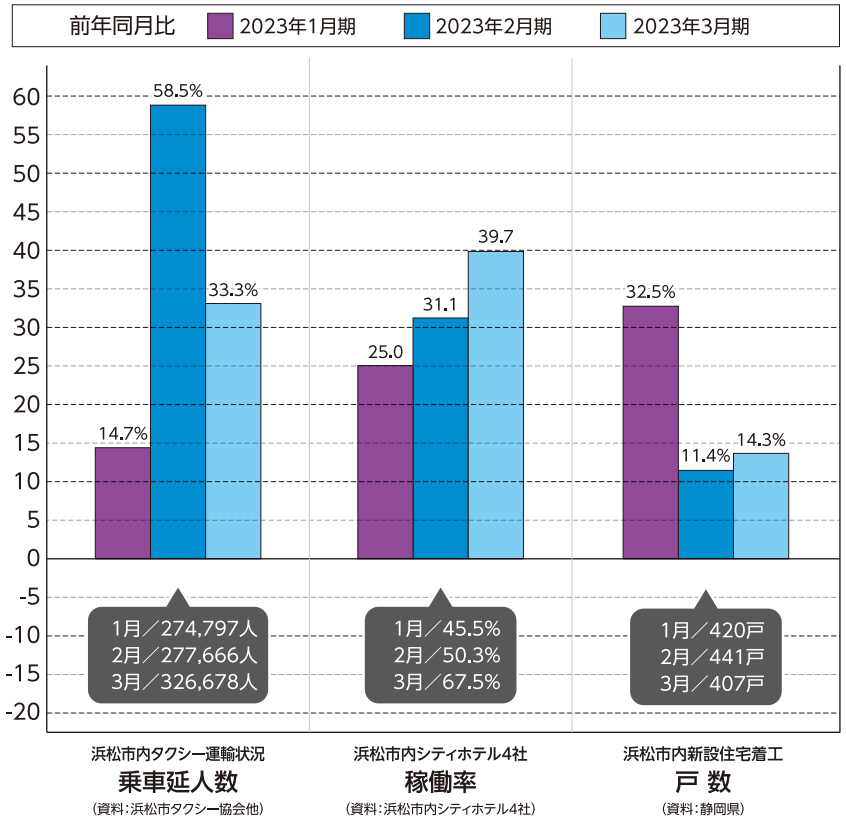


2023年3月の浜松市内ホテルの稼働率は67.5%で、2020年1月以来3年2カ月ぶりに60%台を回復した。全国旅行支援の影響もあり団体客を中心に好調であった。インバウンドは、東南アジアを中心に回復傾向にあり、今後も集客の鍵を握っていると言える。

住宅着工



2023年3月における浜松市の新設住宅着工件数は、前年同月比51戸(14.3%)増加の407戸となった。内訳をみると、持家は172戸、貸家165戸、分譲住宅は69戸であった。2022年度の浜松市の新設住宅着工件数は前年度を400件(8.5%)上回った。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2023年3月の有効求人倍率は1.26倍となった。前年同月との比較では0.06ポイント上回った。前月との比較では0.06ポイント下回った。全国(1.32)との比較では0.06ポイント下回ったが、静岡県(1.23)との比較では0.03ポイント上回った。4カ月連続で静岡県を上回ったが、2022年3月以降は全国を下回る状態が続いている。

倒産企業



2023年3月における県西部の企業倒産件数(帝国データバンク調べによる負債総額1千万円以上の法的整理による倒産)は12件、負債総額は14.0億円となった。倒産件数は前年同月より8件増加した。静岡県全体の倒産件数は29件で、前年同月より15件増加した。倒産企業数増加の背景には、新型コロナ対策融資の返済が開始となるタイミングで物価高が進み企業の資金繰りに影響を与えていることが考えられる。

ガソリン価格



2023年3月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり166.0円となった。前年同月より8.6円低下した。前月との比較でも0.1円低下した。前月対比では4カ月連続で前月を下回った。ここ2~3カ月ガソリン価格に大きな変化はなくは落ち着いてきている。

外国為替



2023年3月の外国為替は1ドル133.85円、前年同月と比較すると15.34円の円安となった。前月との比較では1.17円の円安となった。1月まで前月対比では3カ月連続で円高となっていたが、2月以降は2カ月連続で前月より円安となった。

